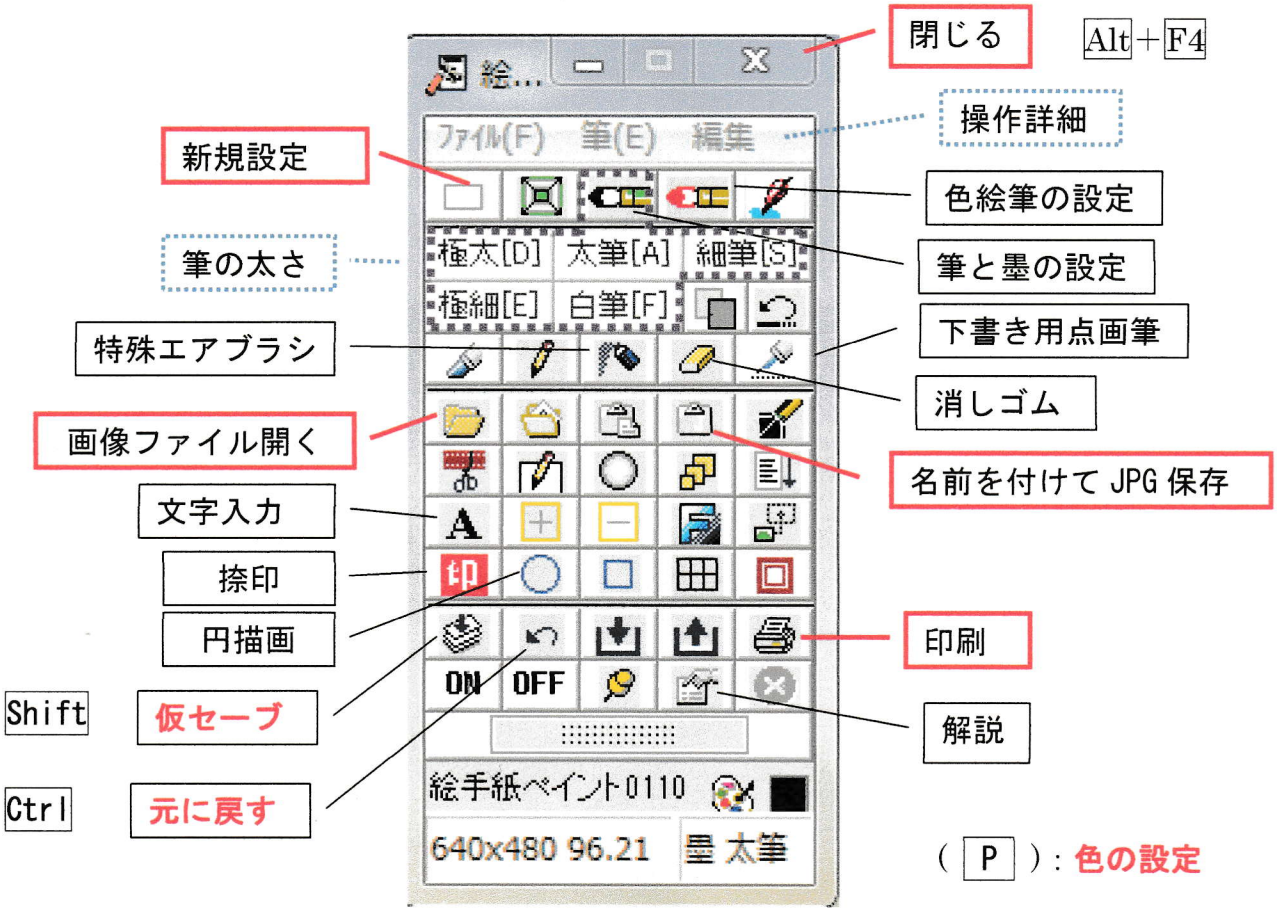
絵手紙 paint～ツールボックス



１．絵手紙のキャンパス作り

1. 絵手紙ペイントを起動する。そのためには、(etegami.exe) をダブルクリックする。
2. [サイズ新規設定]から画面サイズ(1,048x708)、横長の白い台紙を選び、 [JPG 保存]しておく。
3. ２回目からは、[画像ファイル開く]から、台紙(又は原稿)を選び、作品は名前を付けて保存する。
   (台紙として、絵手紙 USB の作品集から白紙ハガキを選んでも良い)

２．描いた後の落款印(ハンコ)作り 印

1. 捺印アイコンをクリック。(文字：「絵手紙印」)
2. Box 内の文字「絵手紙印」を入れ替える。(絵→A、手→B、紙→C) ⇒設定
3. 印大または印小をクリックし、場所をマウスで指定する。(「ABC 印」の捺印)
4. 画像データをクリックし、絵手紙 paint の INKAN フォルダの印を選ぶこともできる。

０．準備作業

1. ソフトの入った「絵手紙 USB」フォルダをコピーし、そっくりデスクトップに貼り付ける。
2. 絵手紙 paint にある (etegami.exe) を右クリックし、ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟにショートカットを作る。
3. USB 内の「作品集」フォルダに、私の作品などの作業したものを保存する。
4. なお、PC 内のプログラムが壊れた場合、USB からソフトを入れ直す。

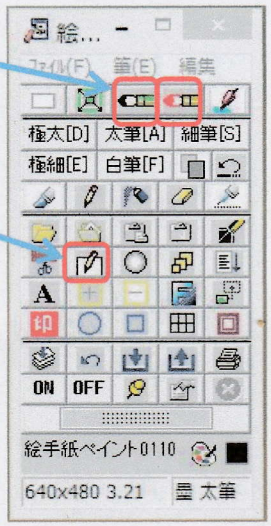
「絵手紙 USB」フォルダの内容

絵手紙 paint：etegami.exe、INKAN、絵手紙の心得、プログラム・・・

作品集：サンプル画像、白紙ハガキ、その他

私の作品：作品 xyz

絵手紙実習



（講習第２日のスケジュール）

1．「絵手紙 Paint」の起動とキャンパス(A1 白紙ハガキ 1048x708)設定。
　（講習会その１の資料を参照すること）

2．**トレース**で下書きデッサンを作成。
　（希望者のみ）

3．**筆ツール**を使い、墨または色絵筆で描く。（**絵手紙実習**）

4．作品は USB 内の**「私の作品」フォルダ**に JPG 保存、印刷する。
　なお、ワードなど他のソフトでも USB メモリーからハガキに印刷できる。

参考：マスク蛍光筆、カスタムブラシ(1.水彩　2.特殊)、エアブラシ、塗りつぶし、他

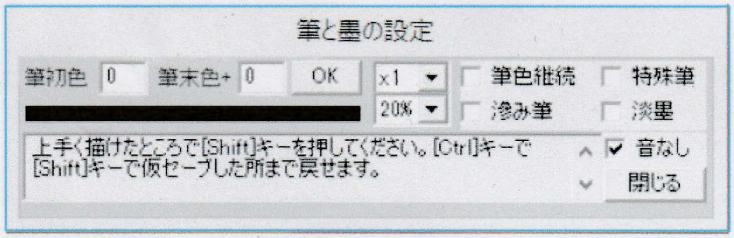
A．筆と墨の設定　⇒筆の太さ選択｛D、A、S、E、F｝⇒ OK ⇒ 閉じる ⇒筆の使用

[筆初色]：0 純墨、白なら 256 とする。　[筆末色]：0　（末色までの白化プラス量）

グラデーションの速度(初色→末色)：▼ x1~x12

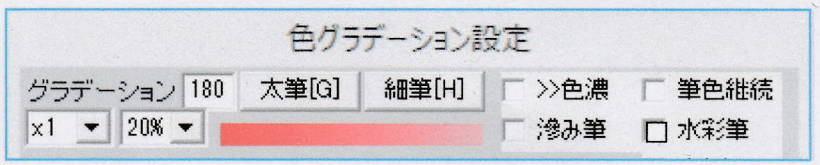
□淡墨　：淡墨での水の量　▼ 20%（0~80%）　□筆色継続　：マウスを離しても色継続

□特殊筆　：バサバサした筆　□滲み筆　：にじみ筆

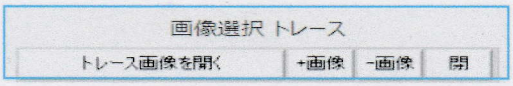


B．色絵筆の設定　⇒太筆または細筆 → →色の設定→ OK ⇒

⇒色絵筆が使用できる　｛ショートカットキー有り：P｝



C．フリーハンドトレース の使い方（デッサン用）



準備：白紙キャンパスと同じサイズの原画を準備しておく。標準ソフト「ペイント」で元画像を開き、サイズ変更して、作品集フォルダに原画として JPG 保存しておく。(ここでは水平方向サイズ:1000 ピクセル程度)

新規デッサン：白紙の画像ファイルを開いてキャンパスとし、
[フリーハンドトレース]→トレース画像を開く→トレース画像選択→
原画(だるま 1048x708)→[開く]→ ＋画像、－画像をクリックしながら、
トレース(デッサン描き)を進め、完了したら選択画像を[閉]じる。

注）・各項目の設定値は、例示なので各自の好みにより決める。
　　・水彩画の無料ソフト「ゆめいろえのぐ」は、絵手紙 USB のフォルダ「PE」に入っています。